

## 鳥取市の取り組みについて

(企業立地・支援課)

テーマ	企業誘致促進の取り組みについて
鳥取市の取組み状況 (現状)	<p>企業誘致の状況は、平成 23 年度 10 件（雇用計画 297 人）、昨年度 24 年度 7 件（同 995 人）と順調に実績を伸ばし、1,292 人の雇用創出が計画されている。今年度も、5 月 9 日に「シティコンピュータ株式会社」と進出協定を結び 60 人の雇用が計画されるなど、引き続き積極的な企業立地の促進に取り組んでいる。</p>
今後の方針等	<p><b>1. 三洋電機株式会社南吉方工場跡地取得による企業誘致の促進</b></p> <p>新しい産業の創造も視野に、あらゆる可能性を考えながら、工業用水や高圧電力の供給などインフラが整備され工業用地に最適な三洋電機工場跡地を取得して企業を進出させ、多くの雇用創出と地域産業の活力向上を実現させる。</p> <p>〔価 格〕 17億8,600万円（単価：35,000円/㎡）  〔面 積〕 51,028.57㎡  〔財 源〕 土地取得費特別会計繰入金（土地開発基金からの繰入金）</p> <p>※進出企業に用地を売却させた代金は、市（特別会計）の収入へ</p> <p><b>2. 河原インター山手工業団地の整備</b></p> <p>鳥取自動車道の全線開通を見据えて、関西圏へのアクセス面の利便性を活かした河原インター山手工業団地は、平成 27 年度に分譲開始を予定しており、更なる企業誘致に向けて着実に整備を進めている。</p> <p>〔開発面積〕 約 21.1ha  〔分譲面積〕 約 6.6ha（内 1 工区 4 ブロック：約 5.5ha）  〔分譲開始〕 平成 27 年度予定</p>
課題・問題点	<p>国内経済が回復基調にある中、三洋電機株式会社をはじめとする大手企業の事業再編による事業縮小や撤退により、6 月の県東部の有効求人倍率が 0.62 となるなど、鳥取市の経済・雇用情勢は深刻であり、雇用創出は喫緊の課題である。</p>
その他 ※参考資料等があれば添付してください。	別紙のとおり

※参考資料については、様式など問いません。